令和6年度　保育所における自己評価（ いろは保育園）

【評価の方法】

評価をするにあたっては、以下のような基準で評価をおこなっています。

A：大変良い　B：良い　C：一部検討を要する　D：改善を要する

項目	内容	評価
人権尊重	(1)子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮しているか。	B
	(2)性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を付けないよう配慮しているか。	A
説明責任	(1)理念や基本方針が利用者等に周知されているか。	B
	(2)保護者が意見を述べやすい体制が確保されているか。	B
情報保護	(1)利用者のプライバシー保護に関する規定・マニュアル等を整備しているか。	B
	(2)遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っているか。	A
苦情処理	(1)保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、迅速に対応しているか。	A
	(2)苦情解決の仕組みが確立され、十分に周知・機能しているか。	B
保育内容	(1)保育計画が保育の基本方針に基づき、更に地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されているか。	B
	(2)指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき指導計画を改定しているか。	B
	(3)子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めているか。	A
	(4)子どもが自発的に活動できる環境が整備されているか。	B
	(5)基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応しているか。	A
	(6)身近な自然や社会と関われるような取り組みがなされているか。	B
	(7)さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されているか。	B
	(8)遊びや生活を通して、人間関係が育つように配慮しているか。	B
	(9)乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられるか。	B
要保護児童への対応	(1)虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに園長まで届くようになっているか。	A
	(2)虐待を受けていると疑われる子どもの保護者の対応について児童相談所等の関係機関に照合、通告を行う体制が整っているか。	A
特別な支援を要する子どもへの対応	(1)環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられるか	B

項目	内容	A
子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	B
	(2)職員による育児にかかる「子育て相談」は充実しているか。	A
	(3)一時保育やリフレッシュ保育等子育て支援に貢献しているか。	A
健康支援	(1)登園時や保育中の子どもの健康管理はマニュアル等があり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施しているか。	A
	(2)健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させているか。	B
	(3)歯科検診の結果について、保護者や職員に伝達しそれを保育に反映させているか。	B
	(4)感染症発生時に対応出来るマニュアルがあり、発生状況を保護者に通知しているか。	A
	(5)午睡中に呼吸の確認を行っているか。	A
環境・衛生管理	(1)子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備しているか。	A
	(2)生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っているか。	B
保護者への支援	(1)一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談等を行っている。	A
	(2)家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。	A
	(3)子どもの発達や育児等について、懇談会等の話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けているか。	B
研修計画	(1)個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われているか。	B
	(2)定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っているか。	B
	(3)研修(職員研修、AED講習等)を通して、資質向上の取り組みをおこなっているか。	A
	(4)自発的に自己啓発に努めているか。	B
小学校との連携	(1)小学校との間で小学生と園児とが行事等で交流する機会を設けており、職員間の話し合い、研修などの整備がされているか。	B
開かれた保育園作り	(1)地域との関係が適切に確保されているか。	B
	(2)保育所が有する機能を地域に還元しているか。	B
	(3)ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立しているか。	B
	(4)関係機関との連携が適切に行われているか。	A

項目	内容	評価
食育	(1)食育を通して、子どもたちが食事を楽しむことができる工夫をしているか。	A
	(2)子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携しているか。	B
	(3)食物アレルギーは、個別に配慮し食事を提供しているか。	A
	(4)文化、習慣の違いなどの個別に配慮した食事を提供しているか。	A
安全対策・事故防止	(1)災害等に常時備えているか。	A
	(2)避難訓練(火災、地震、水害、不審者、竜巻等)を定期的に行っているか。	A
	(3)事故防止のチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っているか。	B
	(4)施設内外、設備の安全点検を定期的に行っているか。	A
長時間保育の配慮	(1)長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられるか。	B

【保育園全体の評価】

・指導計画の反省を定期的に行い次期への計画に繋げることで子ども一人一人に合わせた配慮や援助が行われていることが評価に繋がっている。
・食育を通して子どもたちが食事を楽しむ工夫がなされている。食物アレルギー児に対してはマニュアルを遵守して誤食がないように配慮している。
・保護者支援として一人一人の保護者と日常的な情報交換を行い必要に応じて個人面談を実施し子どもの成長を確認している。
・昨年同様安全対策として月1回の避難訓練、AED講習実施し防災教育の意識を高めている。

【　保育園の来年度の課題】

・開かれた保育園作りとして保育所が有する機能を地域に還元し、地域との関係を適切に築いていく。
・子育て支援の推進として職員による育児相談を充実させていく。
・保護者が意見を述べやすい体制を確保し周知する。